

経済データで見る最近の世界経済動向(2018年12月~2019年2月)*青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2019.2. 21. 現在 日本機械輸出組合

	2018年12月	2019年1月	2019年2月	最近の経済動向
世界	トハイ原油:4日 61.3 ^{ドル} 、26日 49.4 ^{ドル} 、28日 54.6 ^{ドル} -18年 OECD 予測 GDP 世界+3.7%、米+2.9%、ユーロ+1.9%、日本+0.9%、中国+6.6%	トハイ原油:4日 55.4 ^{ドル} 、21日 62.6 ^{ドル} 、29日 60.2 ^{ドル} -19年世銀予測 GDP 世界+2.9%、米+2.5%、ユーロ+1.6%、日本+0.9%、中国+6.2% -19年IMF予測 GDP 世界+3.5%、米+2.5%、ユーロ+1.6%、日本+1.1%、中国+6.2%	トハイ原油:4日 62.9 ^{ドル} 、8日 61.4 ^{ドル} 、18日 66.7 ^{ドル}	・米・欧州経済は消費、生産、輸出に支えられて堅調に推移。日本は輸出・生産が弱含み。中国 6.4%。インド、ベトナム 7%台、フィリピン6%台、インドネシア5%台、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ1%台、台湾 2%台、韓国 3.1%。ブラジル、ロシアは長期低迷から回復。
日本	-株価:3日 22574、25日 19155、27日 20077 -雇用:11月:失業率 2.5%前月比 0.1 ポ悪化 2ヶ月連続、 -所得:11月:実質賃金+0.8%4ヶ月ぶり+、現金給与総額+1.7% 16ヶ月+、勤労者世帯収入+0.1% 6ヶ月ぶり+ -消費:11月:消費支出-0.5% 3ヶ月-、新車販売+8.6% 44.2万台 2ヶ月+、住宅着工-0.6% 2ヶ月ぶり- -受注:11月:機械+5.6% 2ヶ月+、産業機械+25.7% 2ヶ月+、工作機械-16.8% 2ヶ月- -生産:11月:鉱工業+1.5% 2ヶ月+、建設機械出荷+8.2% 2ヶ月連続+ -貿易:11月:輸出+0.1% 2ヶ月+、輸入+12.5% 8ヶ月+ -投資:11月:機械受注民需-7.9%、	-GDP: 10-12月 前期比年率+1.4% 2四半期ぶりプラス 個人消費回復 民間設備投資押し上げ -株価:4日 19561、21日 20719、30日 20556 -雇用:12月:失業率 2.4%前月比 0.1 ポ下げ -所得:12月:実質賃金+1.4% 2ヶ月+、現金給与総額+1.8% 17ヶ月+、勤労者世帯収入+2.3% 2ヶ月+ -消費:12月:消費支出+0.1%4ヶ月ぶり + 新車販売-1.7% 38.8万台 3ヶ月ぶり-、住宅着工+2.1% 2ヶ月ぶり+ 18年:新車販売+0.7% 527.2万台 -受注:12月:機械-1.6% 3ヶ月ぶり- 産業機械-9.3% 工作機械-18.3% 3ヶ月-、18年:産業機械+0.7% 工作機械+10.3%、10-12月:産業用ロボット-17.7%、 -生産:12月:鉱工業-1.9% 3ヶ月ぶり-、建設機械出荷+8.2%3ヶ月連続+ -貿易:12月:輸出-3.9% 3ヶ月ぶり-、輸入+1.9% 9ヶ月+ -収益:10-12月:純利益:主要企業-18%10四半期ぶり-、4-12月:純利益:日立-68% 826億円 ソニー+63% 8284億円 パナソニック-13% 1737億円 シャープ+14% 630億円 三菱商事6%増 4421億円 三井物産7%減 3500億円 -投資:12月:機械受注民需-3.0% 2ヶ月-、	-株価:4日 20883、8日 20333、19日 21302 -消費:1月:新車販売+2.1% 40.8万台 2ヶ月ぶり+、 -受注:1月:工作機械-18.8% 4ヶ月-、	(前々月)・GDP7-9月は前期比年率-2.5% 下方修正。11月失業率 2.5% 0.1ポ悪化、実質賃金4ヶ月ぶり+、現金給与 16ヶ月連続+。車販売3ヶ月ぶり-、住宅着工2ヶ月ぶり-。消費支出3ヶ月-、輸出2ヶ月連続+、鉱工業生産2ヶ月+、設備投資 8四半期連続+。景気は、消費・投資が弱含み。上場企業純利益 4-9月+49%、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は 20000台へ。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。 <u>(前・当月)・GDP10-12月前期比年率+1.4% 2四半期ぶり+。12月失業率 2.4% 0.1ポ下げ、実質賃金2ヶ月+、現金給与 17ヶ月連続+。車販売2ヶ月ぶり+、住宅着工2ヶ月ぶり+。消費支出4ヶ月ぶり+、輸出3ヶ月ぶり-、鉱工業生産3ヶ月ぶり-、設備投資8四半期連続+。景気は、消費がやや持ち直すも、輸出・生産が弱含み。主要企業純利益 10-12月-18% 10四半期ぶり-、自動車・機械・電機、商社、業績はまだら模様。株価は 20000台。景気悪化懸念、財政赤字縮小が課題。</u>
アジア	-株価:上海:4日 2665、27日 2483、28日 2493 -中国:11月:PMI 前月比 0.2ポ下げ 6ヶ月-、輸出+5.4%8ヶ月+、輸入+3%、新車販売:-13.9% 255万台 5ヶ月-、固定資産投資+5.9%、小売売上高+8.1% 15年ぶり低水準、工業生産+5.4%10年ぶり低水準、1-11月:固定資産投資+5.9%伸びやや拡大、インフラ投資+3.7%、 -韓国:11月:輸出+4.5%、輸入+11.4%、 -台湾:11月:輸出-3.4% -フィリピン:11月:新車販売-23.4%、3.1万台 -ベトナム:11月:新車販売+35.5%2.9万台、 -インドネシア:11月:新車販売+4.8%10.1万台 -タイ:19日:政策金利 88ヶ月ぶり上げ (0.25%) 1.75%へ、11月 新車販売+21.2% 9.5万台 -マレーシア:11月:新車販売-1.8% 4.8万台、 -シンガポール:11月:新車販売-11.9%、 -インド:11月:新車販売-1.6% 33.9万台 17ヶ月ぶり-燃料費の上昇	-株価:上海:3日 2464、21日 2610、 -中国:12月:PMI 前月比 0.6ポ下げ 7ヶ月-、輸出-4.4% 9ヶ月ぶり-、輸入-7.6% 26ヶ月ぶり-、新車販売:-13.0% 266.2万台 6ヶ月-、小売売上高+8.2%、10-12月 GDP +6.4%、収益:主要企業-9% 8四半期ぶり- 18年:GDP +6.6% 90年以來の低水準、固定資産投資+5.9%、不動産開発投資+9.5%、インフラ投資+3.8%、小売売上高+9.0% 15年ぶり一桁、工業生産+6.2%、新車販売-2.8% 2808.1万台 -韓国:12月:輸出-1.2%、輸入+0.9%、10-12月 GDP +3.1%、営業利益:サムスン-29%1兆500億円、現代自-35%、18年 GDP +2.7% 6年ぶりの低水準 -台湾:12月:輸出-3.0% 2ヶ月- -フィリピン:12月:新車販売-29.8%、10-12月 GDP +6.1%、18年 GDP +6.2%、新車販売-16.0% -ベトナム:12月自動車販売+22.8%3.4万台、10-12月 GDP +7.3%、18年 GDP+7.1% 自動車販売+5.8% 28.9万台 -インドネシア:12月:車販売+3.3%、10-12月 GDP +5.2%、18年 車販売+6.9%、 -タイ:12月 車販売+8.7% 10-12月 GDP +3.7% 18年車販売 +19.2% -マレーシア:12月新車販売-11.9%、10-12月 GDP+4.7%、18年車販売+3.8% -シンガポール:12月:車販売-33.8%、10-12月 GDP +1.6%、18年 車販売-12.7% -インド:12月:新車販売-2.3% 31.5万台 2ヶ月-	-株価:上海:1日 2618、21日 2610、 -中国:1月:PMI 前月比 0.1ポ上げ、輸出+9.1%2ヶ月ぶり+、輸入-1.5% 2ヶ月-、新車販売:-15.8% 236.7万台 7ヶ月-、 -韓国:1月:輸出-5.8% 2ヶ月-、輸入-1.7%、 -シンガポール:1月:車販売+48.0%、 -インド:1月:新車販売-0.9% 36.8万台 3ヶ月-	(前々月)・中国 10-12月 GDP6.4% 0.1ポ下げ、9年9ヶ月ぶりの低さ。輸出9ヶ月ぶり-。新車販売6ヶ月-、小売売上高は 8.2%、固定資産投資 5.9%、インフラ投資 3.8%、工業生産 6.2%。景気は全般的に低調、米中摩擦の影響顕在化か。株価は 2400~2600台。韓国、輸出3ヶ月ぶり-。GDP+3.1%、企業業績は弱含み。台湾、輸出2ヶ月-、GDP 2%台。直近のASEANのGDP、ベトナム7%台、フィリピン6%台、インドネシア5%台、マレーシア4%台、タイ3%台、シンガ1%台。インド車販売 17ヶ月ぶり-、GDP7%台成長。 <u>(前・今月)・中国 10-12月 GDP6.4% 0.1ポ下げ、9年9ヶ月ぶりの低さ。輸出2ヶ月-。新車販売7ヶ月-、小売売上高は 8.2%、固定資産投資 5.9%、インフラ投資 3.8%、工業生産 6.2%(12月現在)。景気は全般的に低調、米中摩擦の影響顕在化か。株価は 2400~2600台。韓国、輸出2ヶ月-。GDP+3.1%、企業業績は弱含み。台湾、輸出2ヶ月-(12月)、GDP 2%台。直近のASEANのGDP、ベトナム7%台、フィリピン6%台、インドネシア5%台、マレーシア4%台、タイ3%台、シンガ1%台。インド車販売3ヶ月-、GDP7%台成長。</u>

北米	<p>-景気:19日 FRB 0.25%利上げ 3ヶ月ぶり 2019年利上げは2回へ</p> <p>-金融:26日 0.25%利上げ、今年4回目</p> <p>-株価:3日 25826、24日 21792、31日 23327</p> <p>-雇用:11月:失業率3.7%前月比横這水準、</p> <p>-消費:11月:小売売上高+4.2%15ヶ月+、新車販売-0.8%138.7万台2ヶ月ぶり-、住宅着工-3.6%2ヶ月-、</p> <p>-生産:11月:鉱工業:+3.9%21ヶ月+</p> <p>-貿易:11月:輸出+4.5%27ヶ月+、輸入+3.5%</p> <p>-投資:11月:設備稼働率78.5%、</p>	<p>-景気:4日 FRB ハウエル議長「市場は世界景気を不安視しており、金融政策も柔軟に見直す用意がある。」</p> <p>-株価:3日 22686、30日 25014</p> <p>-雇用:12月:失業率3.9%前月比0.2ポイント悪化、</p> <p>-消費:12月小売売上高+2.3%16ヶ月+、新車販売+1.5%162.7万台2ヶ月ぶり+、中古住宅販売-10.3%、18年 新車販売+0.3%1727.4万台</p> <p>-生産:12月:鉱工業:+4.0%22ヶ月+</p> <p>-収益:10-12月:純利益 主要企業+15%伸び率鈍化、GM 21億ドル黒字 フォード1.1億ドル赤字 GE 5.7億ドル黒字 インテル 52億ドル黒字 マイクロソフト84.2億ドル黒字、</p> <p>-投資:12月:設備稼働率78.8%、</p>	<p>-株価:5日 25411、11日 25053、15日 25883 4553</p> <p>-雇用:1月:失業率4.0%前月比0.1ポイント悪化、</p> <p>-消費:1月:新車販売-1.9%113.3万台再び-</p> <p>-生産:1月:鉱工業:+3.8%23ヶ月+</p> <p>-投資:1月:設備稼働率78.2%、</p>	<p>(前々月)・GDPは7-9月前期比年率+3.5%、23四半期連続プラス。失業率3.9%0.2ポイント悪化。車販売2ヶ月ぶり+、住宅着工2ヶ月-(11月)、小売売上15ヶ月+(11月)。設備投資堅調、生産は22カ月+。輸出26ヶ月+(10月)。景気は投資、輸出、生産に支えられ堅調に推移。一部除くIT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は24000台。成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDPは7-9月前期比年率+3.5%、23四半期連続プラス。失業率4.0%0.1ポイント悪化。車販売再び-、住宅着工2ヶ月-(11月)、小売売上16ヶ月+(12月)。設備投資堅調、生産は23カ月+。輸出27ヶ月+(11月)。景気は投資、輸出、生産に支えられ堅調に推移。一部除くIT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は25000台。成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料</p>
欧州	<p>-金融:13日 ECB 量的緩和を12月に終えることを決定</p> <p>-株価:FT:3日 7062、27日 6584、28日 6733</p> <p>-雇用:11月:失業率:ユーロ7.9%、独3.3%、仏9.1%、伊10.5%、スペイン14.4%、蘭3.5%、ポーランド3.5%</p> <p>-消費:11月:小売売上高:ユーロ+1.8%52ヶ月+、独+1.6%、仏+1.5%、英+3.5%、スペイン+1.5%、蘭+3.4%、ポーランド+4.7% 新車登録:欧州-8.3%3ヶ月-、独-9.9%、仏-4.7%、英-3.0%、伊-6.3%、スペイン-12.6%、蘭-7.4%、ポーランド+2.1%、</p> <p>-生産:11月:鉱工業:ユーロ-3.0%29ヶ月ぶり-、独-4.5%、仏-2.0%、英-1.3%、伊-2.6%、スペイン-3.2%、蘭+0.4%、ポーランド+5.3%</p> <p>-貿易:11月:輸出+1.9%、輸入+4.7%</p>	<p>-GDP10-12月 ユーロ圏+1.2%、23四半期+ 前期比+0.2% 独+0.6% 仏+0.9% 英+1.3% 伊+0.1% スペイン+2.4% 蘭+1.8% ポーランド+1.6% 18年 独+1.5%</p> <p>-株価:FT:3日 6692、21日 6970、24日 6818</p> <p>-雇用:12月:失業率:ユーロ7.9%、独3.3%、仏9.1%、伊10.3%、スペイン14.3%、蘭3.6%、ポーランド3.5%</p> <p>-消費:12月:小売売上高:ユーロ+0.8%53ヶ月+、独-2.2%、仏+3.8%、英+1.6%、スペイン-0.1%、ポーランド+4.9% 新車登録:欧州-8.2%4ヶ月-、独-6.7%、仏-14.5%、英-5.5%、伊+2.03%、スペイン-3.5%、蘭+15.3%、ポーランド-5.5%、18年新車登録 欧州-0.6%、独-0.2% 5年ぶり-、仏+3.0%、英-6.8%、伊-3.1%、スペイン+7.0%、蘭+7.1%、ポーランド+9.4%</p> <p>-生産:12月:鉱工業 ユーロ-4.2%2ヶ月-、独-3.9%、仏-1.7%、英-1.2%、伊-5.5%、スペイン-6.7%、蘭-4.2%、ポーランド+2.7%</p> <p>-収益:10-12月:純利益 主要企業+4%伸び率鈍化、18年12月期 タイムラー -29% 72.5億ユーロ</p> <p>-貿易:12月:輸出-2.5%3ヶ月ぶり-、輸入+1.9%</p>	<p>-株価:FT:1日 7020、15日 7236、18日 7219</p> <p>-消費:1月:新車登録:欧州-4.9%5ヶ月-、独-1.4%、仏-1.1%、英-1.6%、伊-7.5%、スペイン-8.0%、蘭-18.8%、ポーランド-0.3%、</p>	<p>(前々月)・GDP7-9月ユーロ圏1.7%成長、22四半期+。失業率7.9% 0.2ポイント下げ。車販売4ヶ月連続-。消費は52ヶ月連続+、英、スペイン、仏、ポーランドが堅調、輸出2ヶ月連続+、生産29ヶ月ぶり-。景気は消費、輸出に支えられ堅調に推移。株価6000台後半。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP10-12月ユーロ圏1.2%成長、23四半期+。失業率7.9% 横這い。車販売5ヶ月連続-。消費は53ヶ月連続+、仏、英、ポーランドが堅調、輸出3ヶ月ぶり-、生産2ヶ月-。景気は消費に支えられ堅調に推移。株価7000台。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東アフリカ	<p>-トルコ:13日:政策金利24%据置、11月:新車販売-42.7%5.9万台8ヶ月-</p> <p>-南ア:11月:新車販売-4.6%4.7万台</p>	<p>-トルコ:12月:新車販売-43.5%8.0万台9ヶ月-、18年 新車販売-35.0%64.2万台</p> <p>-南ア:12月:新車販売-1.9%4.0万台 18年 新車販売 -1.0%55.2万台</p> <p>-ケニア18年 新車販売 +31.0%1.4万台</p>	<p>-トルコ:1月:新車販売-59.5%1.5万台10ヶ月-、</p> <p>-南ア:1月:新車販売-7.4%4.2万台3ヶ月-</p>	<p>・シリア、南スーダン、イラク、アフガニスタン、リビア、イエメン、ナイジェリア等で政情不安定。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーン財政不安。イラン米国制裁影響懸念。トルコ車販売10ヶ月-、GDP1.6%に減速。南ア、物価高、高金利、車販売3ヶ月-。GDP3期ぶり+。政治の安定化、資源価格の安定が課題。</p>
中南米	<p>-ブラジル:11月:新車販売+13.1%23.1万台21ヶ月+、</p> <p>-メキシコ:11月:新車販売-5.4%13.4万台18ヶ月マイナス</p> <p>-アルゼンチン:11月:新車販売-45.9%4.0万台6ヶ月-、消費者物価+48.5%</p>	<p>-ブラジル:12月:新車販売+10.3%23.5万台22ヶ月+、18年新車販売+14.6%256.6万台</p> <p>-メキシコ:12月:新車販売-10.7%14.2万台19ヶ月マイナス、10-12月 GDP+1.8%、18年:新車販売 -7.1%142.1万台</p> <p>-アルゼンチン:12月:新車販売-40.6%2.8万台7ヶ月-、18年 新車販売 -10.9%803.0万台</p>	<p>-ブラジル:1月:新車販売+10.2%20.0万台23ヶ月+、</p> <p>-メキシコ:1月:新車販売+1.8%11.1万台20ヶ月ぶり+</p> <p>-アルゼンチン:1月:新車販売 -50.4%6.0万台8ヶ月-</p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、投資低迷も金利低下、車販売23ヶ月+。GDP7-9月+1.3%、6期連続+、経済回復傾向。ベネズエラは政治経済混迷。メキシコ経済、車販売20ヶ月ぶり+、GDPは2四半期+。アルゼンチン7-9月GDP2四半期連続でマイナス。車販売8ヶ月-。</p>
露東欧	<p>-ロシア:11月:新車販売:+10.1%16.7万台21ヶ月連続+</p>	<p>-ロシア:12月:新車販売:+5.6%17.5万台22ヶ月連続+、18年新車販売+12.8%180.1万台</p>	<p>-ロシア:1月:新車販売:+0.6%10.3万台23ヶ月連続+、</p>	<p>・ロシアは対ロ制裁、高金利、通貨安も消費・投資・生産・輸出に回復傾向、新車販売23ヶ月連続+。</p> <p>・ロシア7-9月GDPは1.5%増、8四半期連続+。対ロ経済制裁の影響、資源価格の安定、経済回復の維持が課題。</p>